

オールキッズトライアスロンジャパン in真岡・井頭公園

アスリートガイド



結果速報はこちらから
(9/15のみ運用)



9月3日版

最新版は大会ホームページでご確認ください



P 2	前回大会との大きな変更点／更新情報	P 1 9	12、トランジション1 (T 1)
P 3	オールキッズトライアスロンジャパンとは表彰について	P 2 0	13、トランジション2 (T 2) トランジション3 (T 3)
P 4	安全なトライアスロンのために／気象情報	P 2 2	13、バイク
P 5	大会概要・大会役員	P 2 3	14、ラン
P 6	競技概要		15、エイドステーション(給水所)
P 7	コースMAP		
	スィム・トランジション1	P 2 4	16、フィニッシュ
P 8	トランジション2、3、バイク		17、ペナルティ
P 1 0	ラン、フィニッシュ		18、緊急時の対応
	受付・表彰会場=メイン会場		その他
P 1 1	公式スケジュール	P 2 5	注意事項
P 1 2	エントリー～出場までの流れ		WEB競技説明会、ルール等理解テスト
P 1 3	競技の流れ スィム～T 1		メンバー変更
P 1 4	競技の流れ T 1～フィニッシュ		試走
P 1 5	大会に向けた準備		試泳
P 1 6	レースナンバーの付け方		荷物預け
P 1 7	競技規則		棄権、リザルト・完走証
	1、基本事項		盗撮防止について
	2、適用する競技規則		落とし物、忘れ物
	3、審判	P 2 6	注意事項、お願い
	4、大会側からの競技内容の変更・中止、及び中断		大会保険
	5、選手自身の競技中止・棄権(リタイア)		競技中に接触事故が発生した場合
	6、集合時刻、制限時間		災害等への対応
	7、記録、計測、着順		保護者の皆様へのお願い
P 1 8	8、計測区間	P 2 7	応援ガイド
	9、着順	P 2 8	メカニックサービス、バイク輸送
	10、携行禁止品	P 3 1	アクセス・駐車場
	11、スィム		



●前回大会との大きな変更点

*アクアスロン（スイム&ラン）を併催します。

スタートはトライアスロンと一緒にいきます。スイムからあがったあとの動きが違いますので、アスリートガイドをよく読んでください。

*トランジションの位置づけ、場所にご注意ください。

トランジションの位置づけ、場所が大きく変更されています。

今回アクアスロンを併催することから、本大会のみのルール（ローカルルール）として、トランジションの名称と内容を以下のようにしています。

- ・トランジション1（T1：ティーワン）：スイム後、シューズを履く場所
- ・トランジション2（T2：ティーツー）：スイム→バイクに移る場所
- ・トランジション3（T3：ティースリー）：バイク→ランに移る場所

※T2とT3は同じ場所です。

トライアスロンにおいては、スイムフィニッシュからバイクのあるT2まで約350m移動するため、**T1からT2への移動区間にシューズを履くことを義務とします。**

アクアスロンにおいては、T1でシューズを履き、そこからランがスタートします。詳しくは、競技の流れ（P13,14）、競技規則・トランジション(P18)をご覧ください。

更新情報

更新日	ページ	項目	更新内容
9/3	P9	バイクコース解説	③の写真では、全員右折します。
9/3	P13	T1→T2の移動時	トライアスロンは、すべての荷物をもってT2に向かってください。
9/3	P13	アクアスロンの持ち物	シャツが抜けていました。

1995年のJTUジュニアプログラムのスタートとして、「オールキッズトライアスロン」は東京都立川市・昭島市の国営昭和記念公園で始まりました。

日本全国から小中学生が参加し、これまでに完走したキッズ選手たちは、総勢15,000名以上のものぼり、トライアスロンの普及に大きく貢献してきました。

これまでのオールキッズトライアスロン出場者の中には、オリンピックに出場したり、他の競技のトップ選手となった卒業生もいますが、なにより多くのキッズ選手たちがこの大会を通じてトライアスロンを経験することで、その後の成長に向けた人間形成に大きく役立ってきたと言えます。2023年、新しい開催地で「オールキッズトライアスロンジャパン」と名称もリニューアルし、新たな歴史が始まります。大会のコンセプトは、「日本全国の子供たちがトライアスロンに触れ合える場所作り」です。水泳、自転車、ランニングを連続して行うことで、心身の健康に寄与し、大きな達成感を得ることができるトライアスロンを全国の小・中学生を対象に開催することで、誰でも気軽にスポーツを楽しめる場（する、見る、支える、集まる、育む）をつくり、性別や年齢を問わず、身体の不自由な方でも参加（選手・ボランティア）ができるインクルーシブな大会を目指します。

さあ、オールキッズトライアスロンを楽しもう！

表彰、リザルトについて

- フィニッシュセレモニー
* 全参加選手同士で、健闘を讃えあうセレモニー。全員にメダル贈呈。
- アワードセレモニー
* トライアスロン：学年毎、男女別の総合順位（1-3位）
* アクアスロン：グループ別（4グループ）男女別総合順位（1-3位）
* 表彰物は表彰状
- 日刊スポーツ掲載
* 関東版紙面で、大会模様を掲載予定
9月26日付け＝男子特集
9月27日付け＝女子特集
- リザルト
* 大会HPで公開（9/17(火)予定）

トライアスロンには、「完走した者、皆が勝者である」という言葉があります。失敗しても、最後まであきらめずに泳ぎ、走りきることで、得られる達成感がトライアスロンの原点のひとつです。良い成績を納めた選手も、うまくいかなかった選手も、すべての選手が同じように、またお互いを讃えあうことができるのが、このスポーツの素晴らしさです。

本大会では、本来のトライアスロンの原点を感じてもらえるように、キッズ選手に楽しんでもらう新たな形を作っていきたいと思えます。

楽しくトライアスロンをするために・・・

- ☆ **万全な体調**で臨みましょう。思い当たることはありませんか？
練習不足 睡眠不足 水分不足 ウォーミングアップ不足 過労
- ☆ **十分なウォーミングアップ**で、急激に心拍数が増加しないようにしましょう。
- ☆ **厳しい暑さ**が予想されます。過去5年の資料が参考にならない場合もあります。
 - ・気温等により、競技内容の変更、中止をする場合があります。
 - ・**水分補給**を前日からこまめに行いましょう。
 - ・暑さ対策は各自十分に行ってください。（帽子の着用、日焼け止めの使用など）
 - ・スイム会場は日陰が少ないです。テント等の利用もできますが、脚のないドーム型でないと使えません。（公園規定：本紙応援ガイド参照）
 - ・フィニッシュエリアは日陰がありますので、**積極的に日陰を利用**しましょう。
- ☆ 会場の使用について
 - ・スイム会場は貸し切りですが、応援で一般の方も入る場合があります。
 - ・**バイクは公道を利用**します。**交通規制はしておりますが、審判、スタッフの指示に従ってください。**
 - ・**ランコースは一般の方との共用部分**です。一般の方が横断する場合がありますのでご注意ください。
- ☆ 自転車走行について
 - ・練習時や移動時など、競技中以外も乗車時は**必ずヘルメット**をかぶりましょう。
 - ・**駐車場では、自転車走行は禁止**です。
- ☆ **バイクの試走**について
 - ・**バイクコースは公道です。大会としては、禁止します。道路上でUターンなどがあるコースであり、安全管理ができません。**車両などで見る場合でも、Uターンなどは避けてください。
- ☆ **天候による内容変更**
 - ・台風シーズンでもあり、昨今のゲリラ雷雨もあります。安全を最優先に考え**競技中であっても、中断、スケジュール変更、打ち切り等の判断をする場合があります。**
 - ・天候による内容変更でも、参加費のご返金はできませんので、ご了承ください。
 - ・お渡しできなかった支給物は、大会後お送りする予定です。

気象情報

<9月15日 真岡市気象情報>

項目	単位	最近5年平均	最近5年最大値	平年値
最高気温	℃	28.3	30.8	27.2
最低気温	℃	20.3	※18.8	18.2
平均風速	m/s	1.1	1.1	-
降水量	mm	2.6	7.0	7.3

※過去5年は最低値

大会概要	
大会名称	2024オールキッズトライアスロンジャパン in 真岡・井頭公園
開催日程	2024年9月15日(日)
競技会場	井頭公園及び周辺コース (栃木県真岡市下籠谷99)
主催	公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU)
共催	日刊スポーツ新聞社
主管	一般社団法人栃木県トライアスロン協会
後援	栃木県、栃木県教育委員会、 真岡市、真岡市教育委員会、芳賀町、芳賀町教育委員会
支援	独立行政法人日本スポーツ振興センター
協力	日本郵政、村上塾
協賛	NTT東日本、ENEOS、ローソン、セレスポ、ピエクレックス、フォトクリエイト
大会事務局	〒188-0013 東京都西東京市向台町2-14-37 (有)ケンス内 オールキッズトライアスロンジャパン事務局 TEL 042-468-3513 E-mail allkids@teamkens.co.jp

大会役員

大会役員	大会会長	岩城 光英	(公社) 日本トライアスロン連合会長
	大会副会長	仲井 公哉	(公社) 日本トライアスロン連合副会長
	大会副会長	福嶋 稔	(一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA)会長
	大会副会長	高田 誠	日刊スポーツ新聞社代表取締役社長
実行委員会	実行委員長	櫻井 潤一郎	(一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA)理事長
	実行副委員長	深谷 香	(一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA)理事
	実行副委員長	村上 智	日刊スポーツ新聞社新聞統括本部事業担当部長
	JTUチームリーダー	篠田 雅司	日刊スポーツ新聞社/ (公社) 日本トライアスロン連合 (JTU) 事業企画副委員
	レースディレクター	西沢 潤	(公社) 日本トライアスロン連合 (JTU) 事業企画副委員長
競技役員	技術代表(TD)	長嶋 政光	(一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA)
	審判長 (HR)	伴 伸夫	(一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA)
	審議委員	中山 俊行	(公社) 日本トライアスロン連合 (JTU) (理事)
	審議委員	長嶋 政光	(一社) 栃木県トライアスロン協会(TTrA) (技術代表)
	審議委員	篠田 雅司	日刊スポーツ新聞社 (主催者)
事務局 監事	事務局長	伴 伸夫	(一社) 栃木県トライアスロン協会副会長
	監事	荻原政吉	(公社) 日本トライアスロン連合監事

競技概要

参加資格 小中学生

トライアスロン	部門	総距離	スイム	バイク		ラン	
	小学1-2年生	4.85km	50m	3.8km	1周	1.0km	1周
	小学3-4年生	8.95km	100m	7.6km	2周	1.25km	1周
	小学5-6年生	13.8km	150m	11.4km	3周	2.25km	2周
	中学1-3年生	17.2km	200m	15.2km	4周	3.25km	3周

アクアスロン	部門	総距離	スイム	ラン	
	小学1-2年生	1.4km	50m	1.35km	1周
	小学3-4年生	1.7km	100m	1.6km	1周
	小学5-6年生	2.75km	150m	2.6km	2周
	中学1-3年生	3.8km	200m	3.6km	3周

レースナンバー、スイムキャップ

G	ウェーブ	学年/性別	レースナンバー		スイムキャップ
			トライアスロン	アクアスロン	
1グループ	1W	小2男子	2001-	201-	赤
	2W	小2女子	2501-	251-	黄
	3W	小1男子	1001-	101-	白
	4W	小1女子	1501-	151-	青
2グループ	5W	小4男子	4001-	401-	ピンク
	6W	小4女子	4501-	451-	オレンジ
	7W	小3男子	3001-	301-	緑
	8W	小3女子	3501-	351-	白
3グループ	9W	小6男子	6001-	601-	黄
	10W	小6女子	6501-	651-	赤
	11W	小5男子	5001-	501-	青
	12W	小5女子	5501-	551-	オレンジ
4グループ	13W	中3男子	9001-	901-	緑
	14W	中3女子	9501-	951-	黄
	15W	中2男子	8001-	801-	白
	16W	中2女子	8501-	851-	青
	17W	中1男子	7001-	701-	赤
	18W	中1女子	7501-	751-	ピンク

参加者数

9/3現在

学年	トライアスロン			アクアスロン			総合計
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	
小1	6	13	19	2	1	3	22
小2	18	12	30	2		2	32
小3	23	9	32	3	3	6	38
小4	25	14	39	2	1	3	42
小5	32	14	46	2	1	3	49
小6	35	20	55			0	55
小学生計	139	82	221	11	6	17	238
中1	21	5	26	1	1	2	28
中2	15	4	19				19
中3	12	4	16				16
中学生計	48	13	61	0	1	1	63
総合計	187	95	282	12	7	19	301

スイム (トライアスロン・アクアスロン)

スイムコース

おくだんの横断路

おくだんの階段(上り)

アクアスロンもT2方面へ

トライアスロン:トランジション2 (T2) へ (スイムフィニッシュから約350m)

ランコース

トライアスロンランスタート

トランジション1 (T1) トライアスロン:トランジションまでシューズ着用

スロープをあげる

部門	スイム
小学1-2年生	50m
小学3-4年生	100m
小学5-6年生	150m
中学1-3年生	200m

小3-4 スタート

小5-6 スタート

小1-2 スタート

中学生 スタート

スイムフィニッシュ

おくだんの横断路

おくだんの階段(上り)

アクアスロンランスタート

トランジション1 (T1) トライアスロン:トランジションまでシューズ着用

ランコース

トライアスロンランスタート

トランジション2 (T2) へ (スイムフィニッシュから約350m)

トランジション1 (T1) (トライアスロン・アクアスロン)

トランジション1

アクアスロン

トライアスロン 小1、小2 小5、小6

スイムフィニッシュ

トライアスロン 小3、小4 中学生

スィムフィニッシュ後、自分の場所に準備したシューズに履き替えます。詳しくはP13, P19を確認ください。

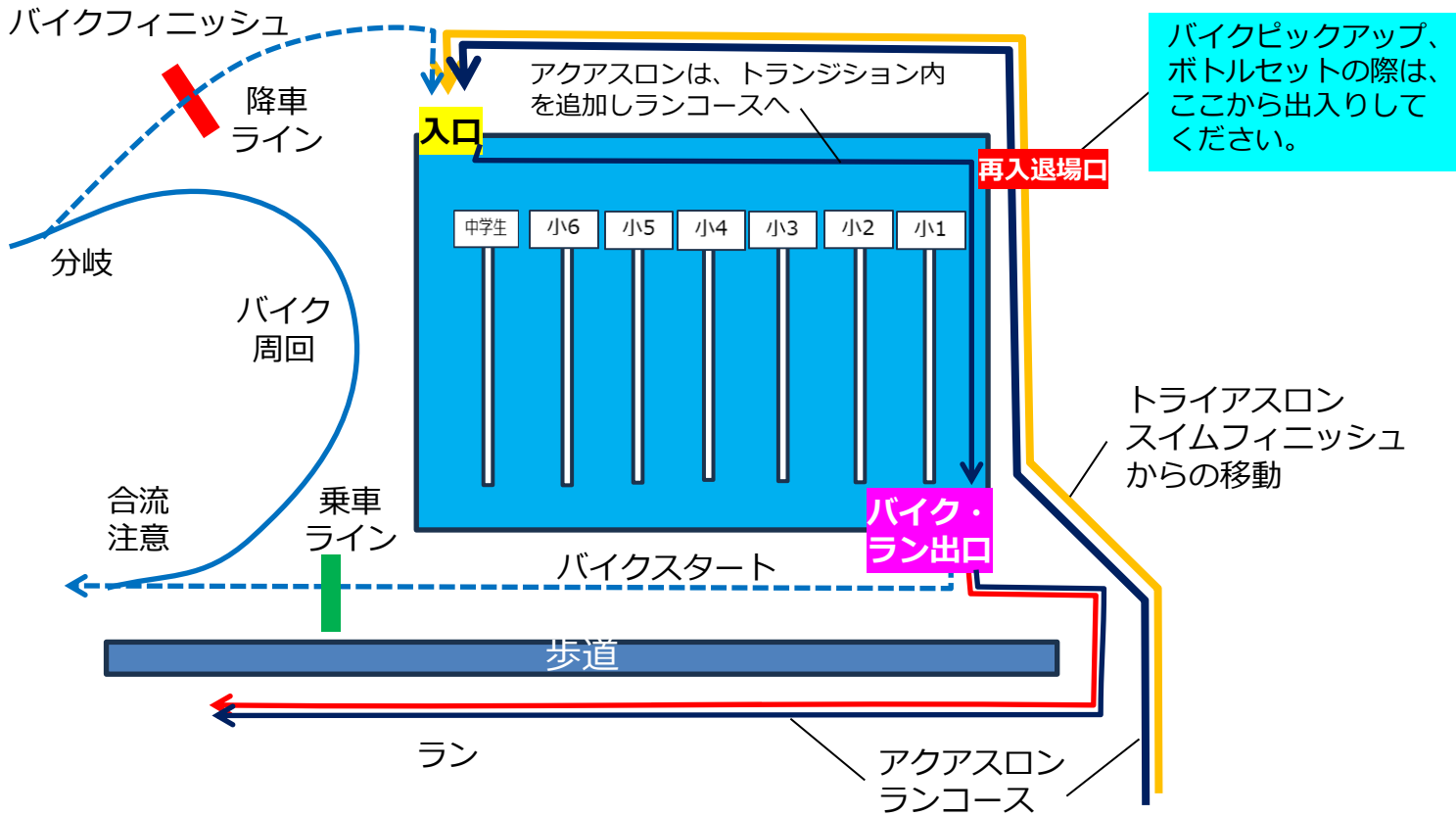
最終参加人数により、位置が変わる場合がありますので、当日ご確認ください。

自分の場所に行く方向を確認

トランジション2 (T2)、トランジション3 (T3)

アクアスロン ランコース

レイアウトは変更になる場合があります。当日ご確認ください。

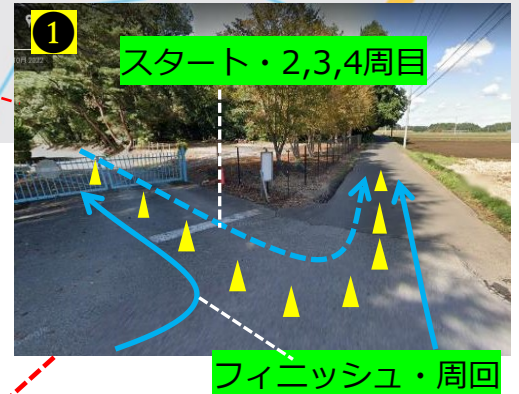
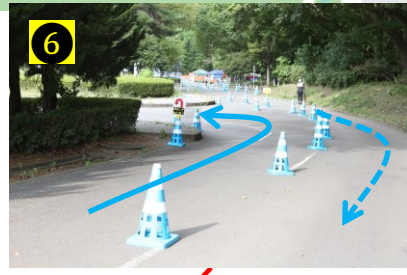
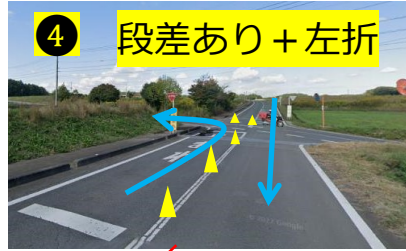
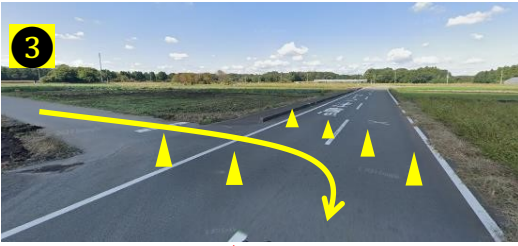


バイク (トライアスロン)

バイクコースの試走は禁止します。道路上でUターンなどがあるコースであり、安全管理ができません。車両などで見る場合でも、Uターンなどは避けてください。

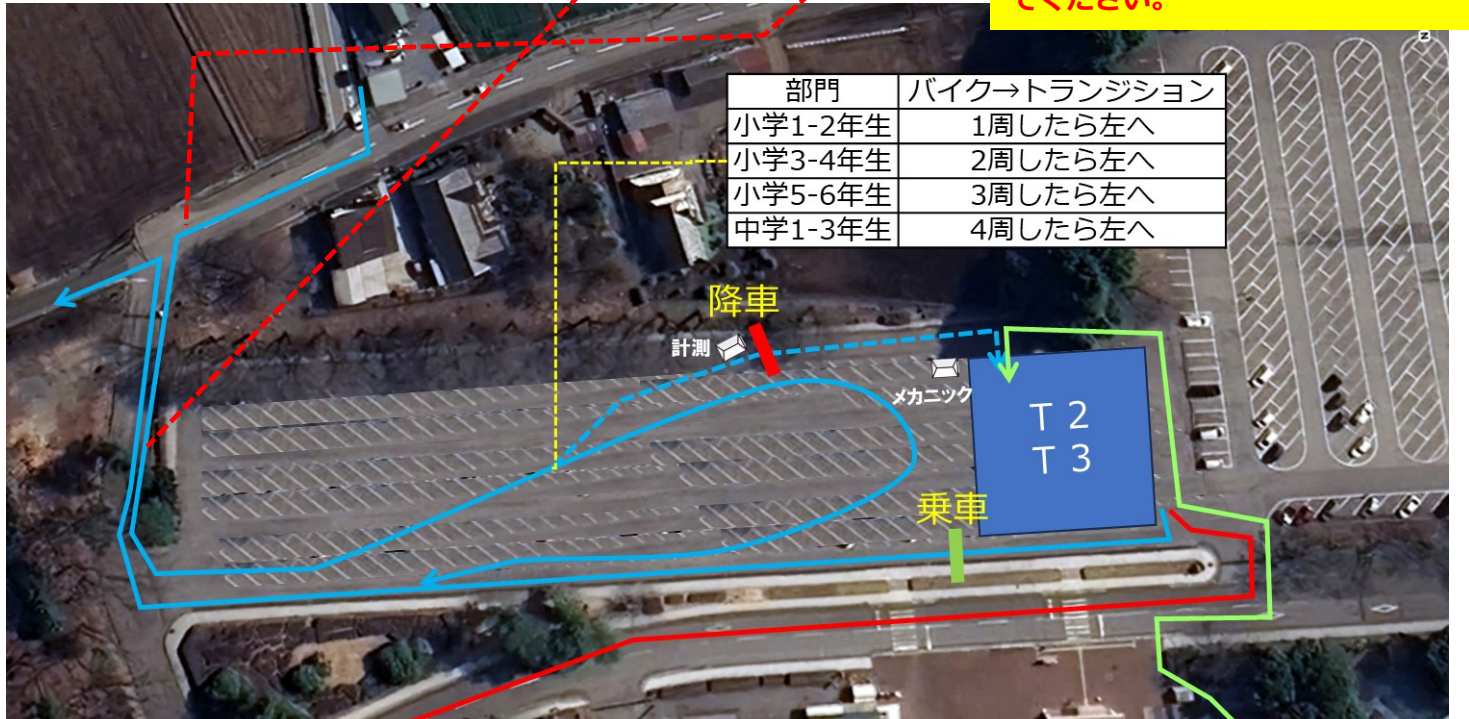


前回使用の点線内のコースは使いません。



バイク (公園内: トライアスロン)

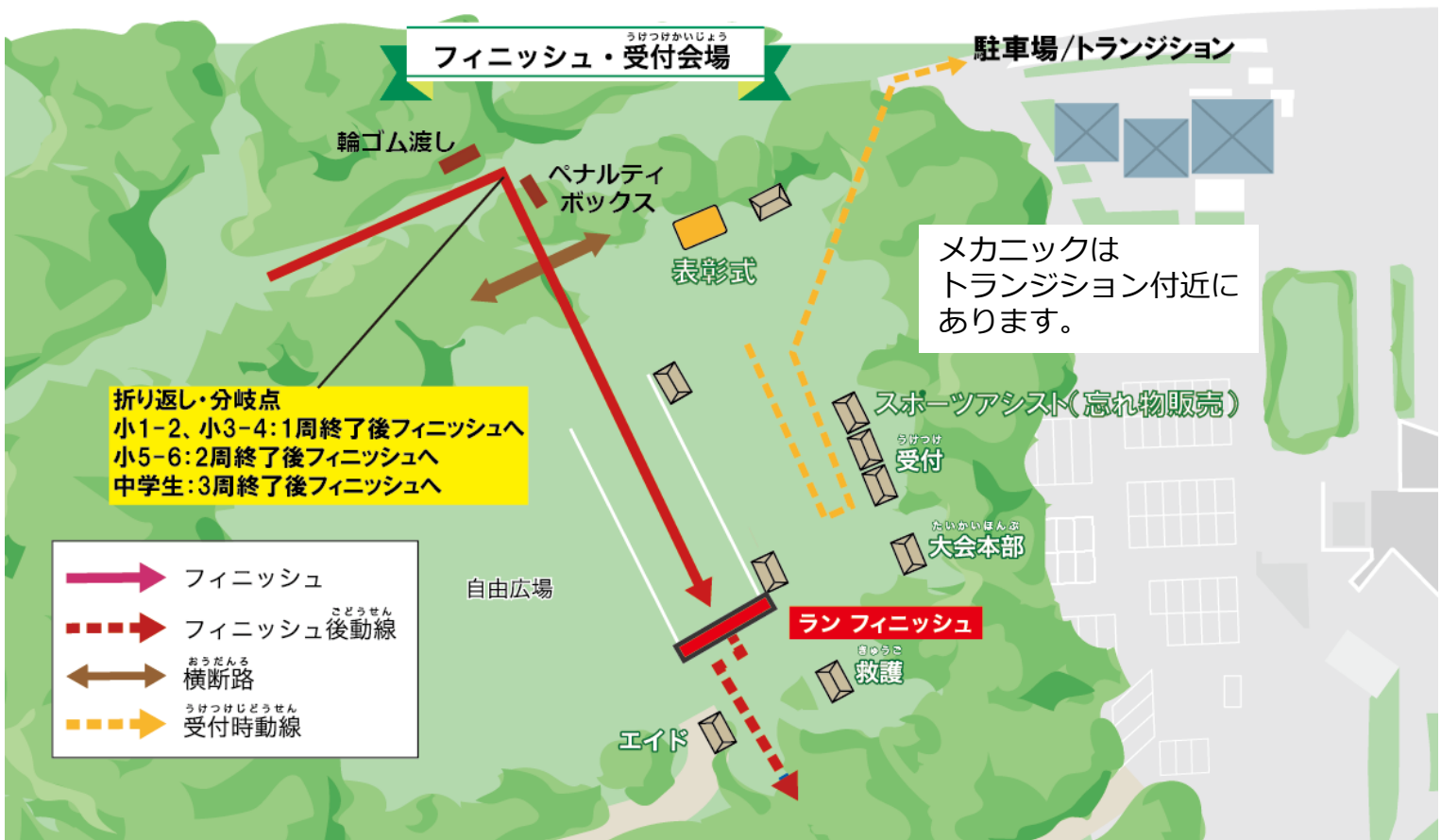
駐車場内の走行は、競技時間内しかできません。試走をしないようにしてください。



ラン (トライアスロン・アクアスロン)



フィニッシュ、受付・表彰会場 = メイン会場 (トライアスロン・アクアスロン)



時刻	内容	場所・備考
9月2日(月)～		
終日	競技説明動画	参加者と保護者は試聴必須
9月15日(日)		
07:30	駐車場 オープン	
08:00-08:45	受付 (小学生)	T 1 (トランジション1 : スイム→靴履き替え) T 2 (トランジション2 : 靴履き替え→バイク) T 3 (トランジション3 : バイク→ラン)
08:00-09:35	受付 (中学生)	
08:00-09:00	T 2, T 3 準備 (小学生)	
08:00-10:30	T 2, T 3 準備 (中学生)	※1
09:00-09:10	T 2、T 3、バイク、ラン説明会 (小学生)	※2
09:35-09:50	開会式、競技説明会	メイン会場 (受付会場) ※3
10:30-10:40	T 2、T 3、バイク、ラン説明会 (中学生)	※2
10:05-10:20	集合 : アンクルバンド、スイムキャップ配布、T 1 準備	※1 ※4
10:20-10:30	試泳	
10:35	1G	小2男子スタート
10:36		小2女子スタート
10:37		小1男子スタート
10:38		小1女子スタート
10:10-10:30	バイクボトルセット	任意でボトルをセットできます。
10:40-10:55	集合 : アンクルバンド、スイムキャップ配布、T 1 準備	※1 ※4
10:55-11:05	試泳	
11:10	2G	小4男子スタート
11:11		小4女子スタート
11:12		小3男子スタート
11:13		小3女子スタート
10:50-11:10	バイクボトルセット	任意でボトルをセットできます。
11:20-11:35	集合 : アンクルバンド、スイムキャップ配布、T 1 準備	※1 ※4
11:35-11:45	試泳	
11:50	3G	小6男子スタート
11:51		小6女子スタート
11:52		小5男子スタート
11:53		小5女子スタート
11:30-11:50	バイクボトルセット	任意でボトルをセットできます。
12:00-12:15	集合 : アンクルバンド、スイムキャップ配布、T 1 準備	※1 ※4
12:15-12:25	試泳	
12:30	4G	中3男子スタート
12:31		中2男子スタート
12:32		中1男子スタート
12:33		中学女子スタート
11:30-14:30	バイク・ピックアップ	T 2のバイクピックアップ
11:30	1G 表彰式 (小1、小2)	※5 メイン会場
12:20	2G 表彰式 (小3、小4)	※5 メイン会場
13:15	3G 表彰式 (小5、小6)	※5 メイン会場
13:45	4G 表彰式 (中学生)	※5 メイン会場
14:45	全日程終了	
15:00	駐車場クローズ	

- ※ 1 : トライアスロンのトランジション準備は、2か所必要です。T 1の準備は、スイム集合時にしてください。当日、事前に確認することはできません。
- ※ 2 : T 2, T 3、バイク、ラン説明会は、T 2・T 3で行います。参加は任意です。
- ※ 3 : オープニングセレモニー、競技説明会は、中学生もご集合ください。
- ※ 4 : 集合時に受け取るものは、スイムキャップ、計測用のアンクルバンドです。
- ※ 5 : 表彰式は全員ご参加ください。終了後、各グループごとに解散となります。

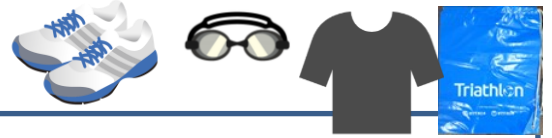
持ち物
スイム会場
T1準備・スタート準備
スイム
トランジション1 (T1)

トライアスロン

アクアスロン



※タオルなどをもってきてもかまいません。



スイム会場にもっていくもの

全員：靴、ゴーグル / **アクアスロン：受付で渡した青い袋（トランジションバッグ）**



T1で自分の場所を確認してください。

集合がかかったら、靴をはいたまま、泳ぐ準備をして集まってください。

アンクルバンドをもらったら、自分のものか確認して、足首につけてください。

スイムキャップを受け取ってかぶってください。



トレー（靴入れ）は青と赤があり、部門でわかれています。



T1の自分の番号のトレーに靴をおいてください。スイム後、履きやすいように靴をおきます。

靴のみ入れてください。



トレーに青いトランジションバッグと靴、シャツをいれてください。

靴を置いた場所の近くから、試泳をして、スタート地点に移動します。



合図があったら台から下りてください。

※小1-2のスタート地点には赤い台があります。台に乗ることができる選手と、できない選手で、スタート方法が不公平にならないようにするためです。下りてから、短時間でスタートします。

スタート！

スイムフィニッシュ→T1へ

・靴をはく



・靴をはく
・シャツを着る
・レースナンバーをつける

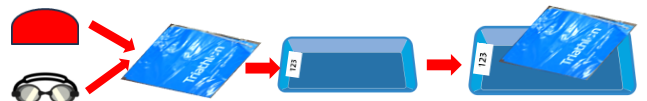


・ゴーグル、スイムキャップなど、すべてのものを持ってT2へ。
(途中で投げすてたり、人に預けてはいけません。)



T2に向かうときはトレーは空の状態

スイムキャップ、ゴーグルなど、スイムで使ったすべてのものをトランジションバッグ（トラバッグ）に入れて、トレーの中に置いてください。（スタッフが回収して、メイン会場で返却）



T2に向かうときは、トレーの上はトラバッグのみの状態

T2へ



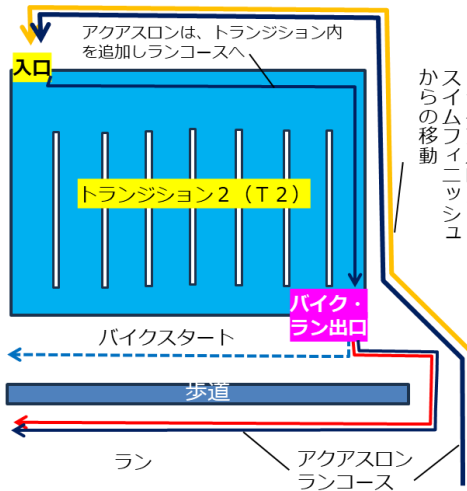
T 2からバイクへ

T 2内を通過し、ランへ



- ・ヘルメットをかぶる。
 - ・ストラップをとめる。
 - ・レースナンバーを後から見えるようにつける。
 - ・バイクを取り出す。
- ★詳細 P 21-22参照

- ・基本的に左側を走る
 - ・前の選手と10m (バイク5台分位) あけて走る。
- ★詳細 P 22-23参照

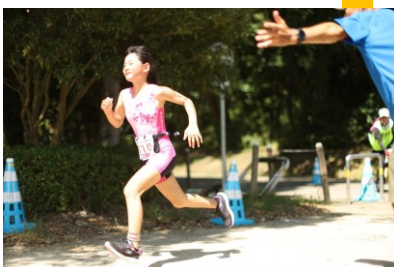


- ・しっかり水分をとって走ろう。
- ★詳細 P 23 参照



- ・降車ラインからは押して移動する。
- ・バイクを自分の場所のラックにかけるか、スタンドでたてる
- ・ヘルメットを外す。
- ・レースナンバーを前から見えるようにして、ランスタート。

★詳細 P 20-21参照



- ・しっかり水分をとって走ろう。
- ★詳細 P 23 参照

カッコよくフィニッシュしよう!


★詳細 P 24 参照



支給物、持参品、情報発信

持ち物には名前を書いて、持ち物チェックをしましょう。

◎必須 ○あると便利 ★はトライアスロンのみ

<input checked="" type="checkbox"/>	事前配信内容(ホームページでご確認ください)	
	アスリートガイド(本紙)	プリントアウトするか、タブレット、スマホ等で確認できるようにしましょう。
	競技説明動画	事前にご覧ください。9月2日(月)公開予定。
	ルール等理解クイズ	9月10日(火)までにご回答ください。
<input checked="" type="checkbox"/>	当日受付でお渡しします。	
◎	レースナンバー	1枚/つけ方については、レースナンバーのつけ方ご確認ください。
◎	★バイク・ヘルメットステッカー	一体型1枚(バイク:右側面、ヘルメット:正面、右側面)
◎	トランジションバッグ	☆アクアスロンのみ スイム後、スイムで使った用具をすべていれます。 P13, P19参照 → 
	参加賞	タオル
	各種ご案内	写真販売案内等
<input checked="" type="checkbox"/>	持参品	
◎	スイムウェア	トライスーツでも可
○	ゴーグル	
○	タオル	トランジションに置く場合は、風で飛ばないようにしましょう。
◎	★バイク	レンタルはありません
○	★バイクウェア	トライスーツやTシャツでも可
◎	★ヘルメット	T2で準備のとき、確認します。
	サングラス	
	★バイクシューズ	ランシューズ兼用でかまいません。
◎	ランウェア	トライスーツやTシャツでも可。裸では出場できません。
◎	シューズ	履きなれたもので。裸足では出場できません。 ・トライアスロンでT1からT2までは、足の保護のため、靴を履くことを義務とします。(かかとの無いサンダルは不可) ・靴は、試泳直前まで履いていることができますが、ラン用に別の靴を用意してもかまいません。
○	帽子	熱中症対策に効果的です。
<input checked="" type="checkbox"/>	スイムスタート前	
◎	計測用アンクルバンド	スイム前にお渡しします。(フィニッシュまで外さない)
◎	スイムキャップ	1枚 スイム前にお渡しします。(お持ち帰りください)
<input checked="" type="checkbox"/>	レース後支給物	
	メダル	表彰式でお渡しします。
	アミノバイタル	
	その他	
○	保険証	

<ご注意ください!>

*バイクは各選手1台ご用意ください。大会事務局や会場での貸し出しはありません。

*井頭公園のレンタサイクルでの出場はできません。

1) ボディーナンバー

・受付時に、レースナンバーを両上腕部に書き込みます。

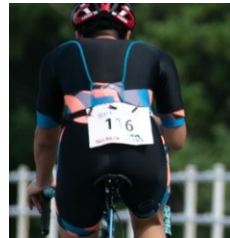
今年から1枚です。

2) 各種レースナンバーの付け方について

◆ バイクシール **大1枚**
(左側面)



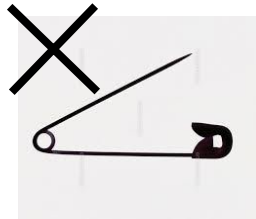
◆ ヘルメットシール **小2枚**
(正面・右側面)



「バイクの時は後ろ」
「ランの時は前」から
見えるようにしてください。

◆ レースナンバー取り付け方法

・安全ピンは禁止です。
一般利用するブルでもあり、
素足で走るトランジションでの
怪我防止、またバイクのパンク
防止のため、安全ピンの利用は
禁止です。



ナンバーベルトをご用意いた
だくことを推奨します。→
(当日販売あり)



<使用例>

- * 左写真のようにナンバーベルトがあると便利です。
(当日販売あり) スムーズに脱着でき1枚で済みます。
- * ナンバーベルトのかわりにゴム紐などで代用することもできます。ただし、ゴムが縮まり、ナンバーが見にくくならないよう、ゴムとレースナンバーを固定することをお勧めします。

3) レースナンバーのルール等

- ① トランジションエリア内で、ウェアとレースナンバーを整えてからスタートしてください。
- ② ウェアやレースナンバーがめくれあがったまま競技したり、変形させることは禁止です。競技をとめて直していただく場合があります。
- ③ トランジションエリアの出入りにも必要です。バイク撤収時にはレースナンバーと持ち出す荷物の照合を行いますので、必ずご持参ください。

※ 裏面に緊急情報記入欄を設けています。必ず記入してください。	
氏名 (カタカナ)	
緊急連絡先 電話番号	
緊急連絡先 住所 (〒)	
性別	
保険証番号	
競技種別、フルネーム	
その他重要事項(記入していただく欄)	

裏面に、緊急情報を記入

もしものときにいち早く情報が
入手できるよう、ご協力ください。
* 個人情報です。紛失、脱落に
ご注意ください。

ナンバーベルト、ゼッケンスナップとは

1) 安全ピンに変わるレースナンバーをとめる道具として、以下のものを事前にご用意ください。

● ナンバーベルト

当日販売があります。ただし在庫に限りがございます。

● 平ゴム

レースナンバーが見にくくなるので、お勧めはしていませんが、代用することはできます。

● ゼッケンスナップ等

(**アクアスロンのみ可**) : レースナンバーは1枚で、トライアスロンは前後に移動するため)

「ゼッケンスナップ」または「ゼッケン留め」といった表現で検索していただくと多くの市販品がございます。
押しボタン式でシャツにとめる道具です。



市販品例 左から

- ・ ナンバーベルト
- ・ 平ゴム
- ・ ゼッケンスナップ

競技規則

1、基本事項

- ◆体調がよくないときは、決して無理をしてはいけません。
 - ◆レース中に気分が悪くなったときは、近くの係員に申し出てください。
 - ◆前日からしっかり水分をとって出場しましょう。
- 1) 日本トライアスロン連合 (JTU) 競技規則に準じ、一部ローカルルール (当大会のみに適用されるルール) を適用します。
 - 2) 大会の主旨は、選手である子供たちにトライアスロンを楽しんでいただく事を前提としています。安全に楽しむため、スタッフが選手の手助けをすることもあります。
 - 3) 審判・主催者が以下判断をした場合は、その時点でリタイアとし、選手は従わなければなりません。
 - ・健康上、競技継続が困難と判断した場合。
 - ・運営上、支障があると判断した場合。
 - 4) いつもスポーツマンらしく、フェアな態度で参加しましょう。
 - 5) レース中に休んでもかまいません。ただし、他の選手のじゃまにならないようにしましょう。

2、適用する競技規則

- 1) 日本トライアスロン連合 (JTU) 競技規則に準じ、一部ローカルルールを適用します。 ※JTU競技規則は以下のpdfまたはQRコードをご参照ください。
https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20190207.pdf



3、審判

- 1) テクニカルオフィシャル (TO) として表記します。右写真のようなウェアを着用しています。わからないことはどんどん聞きましょう。

4、大会側からの競技内容の変更・中止、及び中断

- 1) 気象状況等により、大会開催が危険と判断される場合は、大会当日 8 : 00 に受付会場にてコース・距離等の変更、または中止を発表します。(状況により遅れる場合があります。)
- 2) スイム競技のみ中止の場合、トライアスロンからデュアスロン(ラン・バイク・ラン)に変更します。アクアスロンは、ランのみとなります。
- 3) 雷等で危険な状況が発生した場合は、競技を中断する場合があります。その後、再スタートや、打ち切り、中止等の判断をします。
- 4) 天候等により中止になった場合でも、参加費の返金はできません。

5、選手自身の競技中止・棄権(リタイア)

- 1) 大会スタッフは、選手が過度の疲労、競技力不足又は事故等により競技の続行に支障があると判断した場合、選手に対し、競技の中止を指示することができます。
- 2) 大会スタッフに競技の中止を指示された場合、これに従わなければなりません。
- 3) 選手は、競技続行に不安があると感じた場合、自らの意思で競技を棄権するものとします。
- 4) 競技を棄権した場合、大会本部・審判にその旨を必ず申告して、指示に従ってください。
- 5) 大会スタッフは、体調不良と判断した場合、出場を取りやめさせる権限を持ちます。

6、集合時刻、制限時間

- 1) 集合時刻に間に合うようにスタート地点に集合してください。いない場合失格となる場合があります。
- 2) 以下の場合、制限時間内でも審判団、主催者側の判断でリタイアとする場合があります。
 - ①健康上問題があると判断した場合。
 - ②運営上、支障があると判断した場合。

7、記録、計測、着順

- 1) アンクルバンド
スイム会場で、自分の名前とレースナンバーを確認してどちらかの足首につけてください。
競技終了まで外さないでください。リタイア時はTOにお渡しください。



8、計測区間

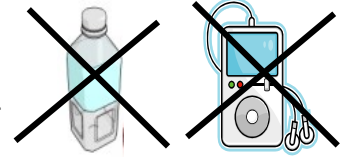
- 1) トライアスロン
 スイム：スタート～スイムフィニッシュ
 バイク：スイムフィニッシュ～T1～バイク終了後トランジション（T2）入口付近
 ラン：トランジション（T3）入口付近～T3～ランフィニッシュ
- 2) アクアスロン
 スイム：スタート～スイムフィニッシュ
 ラン：スイムフィニッシュ～T1～ランフィニッシュ

9、着順

- 1) 計測は、アンクルバンドがマットを通過した時点の計時で行い、着順を決定します。※胴体ではありません。

10、携行禁止品

- 1) 各種目において、以下のものは携行できません。
 - ・ガラス製品
 - ・ペットボトル
 - ・カメラ
 - ・音楽等のプレーヤー
 - ・通信機器(バイクでスマートフォンをサイクルコンピューターとして使用する場合は、バイクに固定して外さないこと)



11、スイム

<1> 用具

- 1) 受付時にお渡しする指定のスイムキャップを着用してください。
- 2) ゴーグル・耳せん以外の道具の使用はできません。
- 3) ウェットスーツは使用できません。
- 4) ラッシュガードは着用してもかまいません。ただし、体にフィットするもので、フード等がついているものは着用できません。使っていないかわからない場合は、審判にお問い合わせください。
- 5) アンクルバンドを試泳前にどちらかの足首に着けてください。

<2> 競技中

- 1) プール（水深1.1m）を泳ぎます。小学1-2年生、3-4年生の入水地点にはプールフロアが設置されますがスタート時は台からおりて、全員水底に足をつけて、スタートします。
- 2) スタート前に、スタート地点、フィニッシュ地点を必ずご確認ください。
- 3) ドルフィンスルー（底を蹴って進む行為）、水中を歩くことは禁止です。（立つことは可）
- 4) 壁などにつかまったり、立ち止まって休んでもかまいません。
- 5) 助けを求める時は、『泳ぐのをやめて、手を大きく振る』。会場はプールですから足がつきますので、落ち着いて救助を待って下さい。
- 6) スタート直後は大変込み合います。お互いにマナーを守って気持ち良く泳ぎましょう。絶対に他の人の手や足を引っ張ったり、わざと沈めたりしないようにしましょう。



<3> めがね置き場

- 1) スイムフィニッシュ地点にめがね置き場を設置します。取り間違い、紛失、破損等があっても、自己責任とします。トランジションエリアに置くことをお勧めします。

12、トランジション1 (T1)

- ・トランジションは競技者が次の種目に切り替えることをいい、同エリアはその場所を指します。
- ・T1は、トライアスロンはスイムからT2に向かう、アクアスロンはスイムからランに移る際の、靴を履く場所です。

<1> 準備、撤収

- 1) 指定時刻までに自分のレースナンバーのトレーへ荷物を置いてください。
トライアスロンは靴のみで可。(レースナンバーなどは、T2でつける。) アクアスロンは、靴、シャツ(女子は任意)、レースナンバーを置いてください。
- 2) T1エリアへは、選手以外は立入り禁止です。
保護者の皆様はできるだけ、自分のことは自分でできるよう、アドバイスをお願いいたします。
- 3) T1エリアには競技に必要な物以外を置くことを禁止します。タオルなど、ほかに選手に影響がないものは持ち込むことができます。またトレーに目印をつけることはできません。
- 4) クーラーボックスなどは、ほかの選手の邪魔になる可能性があるため、持ち込むことはできません。
- 5) 取り間違いを防ぐためにも、荷物には必ず名前をご記入ください。
- 6) **靴は、かかとのあるものをご用意ください。サンダルは不可です。**

<2> 競技

- 1) トライアスロンにおいて、足の保護のため、**T1からT2までの移動区間も、靴を履くことを義務**とします。移動区間は、敷物などの養生はありません。
- 2) アクアスロンは、スイム後、ランで不要なスイムキャップ、ゴーグル等は、受付でお渡しした青いトランジションバッグにすべてを入れ、トレーの中に置いてからスタートしてください。トレーの中のものをスタッフが回収し、受付でお渡しします。トレーの外にある場合、落とし物として扱います。
- 3) アクアスロンについては、レースナンバーが前から見えるように付けてからスタートしてください。
- 4) トライアスロンのレースナンバーの取り付け、着替えは、T2で行ってください。



13、トランジション2 (T2)、トランジション3 (T3)

・アクアスロンにT2、T3はありません。

<1> 準備、撤収

- 1) ラックのナンバーシールが見える方に前輪がくるように、サドルの前側を掛けてください。バイク終了時も同じように掛けてください。・・・(写真①)
- 2) 自転車の位置がわかるように目印を付ける場合は、他の選手の邪魔にならない大きさ・形の物にして下さい。(審判の判断で他の選手の妨害とみなせば通告無しで撤去します。)
- 3) バイクラックにサドルを掛けられない場合は、自転車についているスタンドで、ラックの下に置くこともできます。または、バイクラックに持参したひも等を取り付けてかけることができます。(写真②③) (各自で準備)

4) バイク等の置き方

持ち込んでいいもの (◎必須、○必要に応じて)

◎	バイク
◎	バイクシューズ
◎	ランニングシューズ
◎	ヘルメット
◎	レースナンバー
◎	水分 (バイク用ボトルバイクにつけておく)
○	サングラス
○	タオル

持ち込んではいけないもの

X	バイクに付属していないスタンド
X	クーラーボックス
X	その他競技に必要なもの

5) トランジション2に入ることができる人と時間

トランジション2 準備時間	選手と保護者 (保護者は選手と一緒になければ入れません)
競技中	選手のみ (自分が競技をしているとき以外は入ってはいけません)
自分の競技終了後	アナウンスがあるまで入ってはいけません。
バイク撤収アナウンス後	該当する選手のみ

<3> 競技中

- 1) トランジション2, 3エリアは、ペダルに片足を乗せての走行も含め乗車禁止です。
- 2) ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締めてください。バイクフィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外してください。
- 3) 乗車は、選手の片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車してください。また、乗車ラインを通過してからも押すことはでき、ライン通過直後に乗車しなくてもかまいません。混雑時等ご検討ください。
- 4) 降車は、降車ライン手前の地面に、片足が完全にについてから降車してください。また、降車ライン付近が混雑する場合は、安全な場所での降車もご検討ください。特に、本大会の降車付近は狭いため、周囲を確認の上、安全な場所で余裕をもって降車してください。
 - ★コースMAP、トランジション2, 3をご確認ください。
 - ★降車の場所を、コースMAP、現地で必ずお確かめください。管理区域外に移動します。



置き方の例

- ・バイクの前輪の近くにまとめて置く
- ・バイクが終わったあとも、同様に置く。



5) レースナンバーの向きを確認して、次の種目に移ってください。
 (バイクは腰側(後から見える位置)、ランは腹側(前から見える位置))

<4> 撤収

- 1) トランジションエリアを囲むフェンス外から荷物を取り出すことはできません。
- 2) 競技終了後のバイク等は、バイクピックアップの公式アナウンス後、指定出入口からのみ順次撤収できます。
 競技中にアナウンスがあった場合でも、競技の進行状況により、一時撤収できない場合もありますのでご了承ください。ピックアップの入口、出口はトランジションエリアマップをご確認ください。
- 3) トランジションエリアに入る場合は、必ずレースナンバーをスタッフに示してください。
- 4) 14時30分までに撤収してください。14時30分以降、自転車等は管理区域外に移動します。

<2> トランジションのやり方

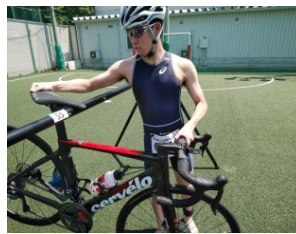
1) スイム→バイク (T2)



トランジションのやり方を動画でご覧いただけます。(大会ホームページをご覧ください 7分33秒)
 URL <https://www.youtube.com/watch?v=8ZcTY2ctNso>



① ヘルメットをかぶり、ストラップをとめる。



② それからバイクを取り出す。



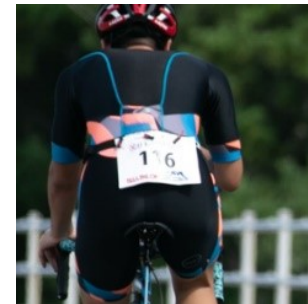
★必ずストラップをとめること



③ トランジション内は押して移動。



④ 乗車ラインを越えてから乗る



レースナンバーは背中側

2) バイク→ラン (T3)



① 降車ラインの手前で降りる



② トランジション内は押して移動。



③ 最初にバイクをかける。

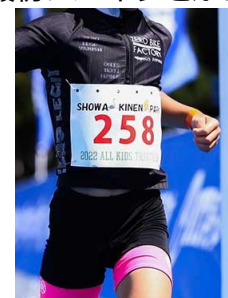


④ ヘルメットをとる。



⑤ ランニングシューズをはく。

(箱がない場合は、バイクの道具は自分の自転車の近くに置く)



レースナンバーは胸側

13. バイク

<1>用具

1) レース中はもちろん、移動中も、バイクに乗車する時は規定のヘルメットを着用し、ストラップをとめることを義務とします。

①ヘルメット

1) 自転車競技用ヘルメット、または公的機関の安全が確認されたヘルメットを着用してください。



X : 工事用
X : ストラップがゴム製

2) ヘルメットの被り方、今一度チェックしましょう！

BAD



GOOD



BAD



GOOD



X : 前頭部がでている O : 前頭部が覆われている X : ひもが緩い O : 目安で指2本位

②ウェア

1) 上半身裸で競技すると失格となります。必ずシャツを着ましょう。トライスーツ、女子用の水着は可。(トライスーツである必要はありません。Tシャツ、短パン等で競技することができます。)
2) 前にファスナーがあるウェアの場合、ファスナーを上端まで上げましょう。

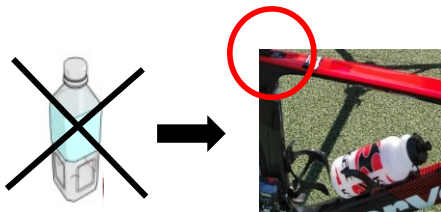
③バイク

◎	普段乗りなれたバイク
○	バイクボトル、ボトルケージ
X	DHバーおよびアシストバー
X	公園のレンタル自転車
X	補助輪付自転車
X	電動アシスト付き自転車
△	スタンド (自転車に付属しているものは可)
○	パンク修理セット (ロードバイクに乗る選手は必須)

普段乗りなれたバイクをお勧めします。



DHバーは禁止です。



バイク専用のボトルと
ボトルケージ

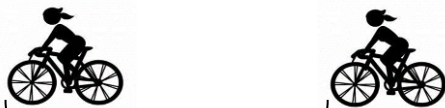


競技と関係ないものは
持って行ってはいけません。

1) ロードバイクに乗る選手はパンク修理セットを持ちましょう。また、パンク修理はひとりでできるように、練習しておくことが、大人になってからも大切です。

<2> 競技

- 1) 部門により、コース、周回が違います。コースマップで確認しましょう。
- 2) 周回不足は失格となります。サイクルコンピューターの装着を推奨します。スタッフが周回数を教えることはありません。各自で数えてください。バイクフィニッシュで周回不足とわかった場合、審判に申し出て、指示に従ってください。
- 3) 逆走は禁止です。
- 4) 交通規則、表示板、大会スタッフの指示に従ってください。
- 5) 左側通行です。追い越すときは、右側から追い越しましょう。
- 6) 無理な追い越し、追い越されるときは邪魔は禁止です。
- 7) バイクが故障した場合は、近くのスタッフや審判に相談してください。また、故障などの理由でバイクに乗れない時などは、降りて押しでもかまいません。(ほかのバイクに注意して道路の端を歩きましょう。)
- 8) ホイールステーション(車輪の交換場所)はありません。また、個人的に交換ホイールを置いて交換することもできません。(パンク等は携行する自分の機材で修理して再乗車してください。)
- 9) ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止です。特に中学生は注意してください。
 - ・ドラフティングとは、前走者や車両を風よけにして、空気抵抗を減らし楽に走ろうとすることです。



ドラフトゾーン : 10m

- ・追い越しは20秒以内
- ・ドラフトゾーンに入ることができるのは、トランジションエリア前後100m、急なターン地点等
- ・ブロッキング(後続を追い抜けなくする状態)行為は禁止
- ・オートバイは12m、車両は35mがドラフトゾーンです。
- ・追い越された選手は、20秒以内にドラフトゾーンから後退してください。

14、ラン

<1> 用具

- 1) 必ずウェアを着用してください。
- 2) シューズを履いてください。裸足での走行はできません。
- 3) レースナンバーを前にして走行してください。
- 4) スマートフォンなど、競技に必要なでないものを持って行ってはいけません。

<2> 競技

- 1) 周回数は各自で確認してください。スタッフが周回数を教えることはありません。
- 2) コースの左側を走行してください。追越しは前走者の右側から前走者に一声掛けると安心です。
- 3) 応援者による伴走はできません。
- 4) 周回計測で、周回不足と判断した場合は非完走(DNF)となります。

5) 周回確認について

- ・小学5年生以上は、フィニッシュ側折り返し付近に輪ゴム置場があります。
- ・周回数確認用に、輪ゴムを自分で取って、手首につけると、周回確認ができます。
- ・輪ゴムを取らなくても違反ではありません

部門	トライアスロン	アクアスロン	周回数	輪ゴム
小学1-2年生	1.0km	1.35km	1周※	—
小学3-4年生	1.25km	1.6km	1周	—
小学5-6年生	2.25km	2.6km	2周	1本
中学1-3年生	3.25km	3.6km	3周	2本

※ショートコース(折り返しがほかの部門より手前にあります。)

15、エイドステーション(給水所)

◆エイドステーションに水を用意してあります。しっかり飲んで水分補給をしてください。

苦しい時は無理をしないで休みましょう。

- 1) スイムスタート前、スイムフィニッシュ、ランコース途中、ランフィニッシュ付近に設置します。
- 2) バイクコースにはありません。
- 3) エイドステーションの飲みものは水のみです。
- 4) テーブルにおいた紙コップを、選手自身でお取りください。
- 5) 使用済み紙コップは、ゴミ箱にいれましょう。
- 6) エイドステーション以外で、補給をもらうことは原則禁止です。(緊急時を除く)



減速しましょう



テーブルに水の入った紙コップを準備します。ご自身でお取りください。



飲み終わった紙コップはゴミ箱に捨てましょう

16、フィニッシュ

- 1) アンクルバンドがマットを通過した時点の計時で行い、着順を決定します。
- 2) 同伴フィニッシュはできません。
- 3) フィニッシュ後は、立ち止まったり、倒れこんだりせず、そのまま進んでください。
- 4) 水（ペットボトル）を自分でとり、水分補給をしてください。ペットボトルはお持ち帰りください。
- 5) アンクルバンド（計測用）は自分で外し、指定の箱に入れてください。TO、スタッフの指示がある場合は、それに従ってください。
- 6) その他支給物がある場合は、自分でとってください。
- 7) 支給物を受け取ったら、速やかに保護者の元へ移動してください。
- 8) バイクピックアップのアナウンスがあった後は、バイクを速やかに撤収してください。

17、ペナルティ

- 1) 違反や危険が予想される行為があった場合は、注意を受けることがあります。
- 2) 注意に従わない場合、警告が出ます。また、停止等のペナルティを果たします。
但し、ペナルティが果たされる前に必ずしも注意や警告が発せられるとは限りません。
- 3) スイムからバイク・ランにおいて、違反があったにも関わらず、違反場所での停止等のペナルティが果たされなかった場合、あらかじめコース上に設置されたペナルティボックス(PB)に、その選手のレースナンバーを掲示します。対象者は自らボックスに入り、TOの指示に従ってください。
(コースマップで場所を確認してください。)
- 4) 主な違反によるペナルティー時間
 - ・ドラフティング違反 1分
 - ・その他違反 10秒
- 5) 失格に該当する主なもの
 - ・登録本人以外(替え玉)の出場。失格だけでなく、出場停止等の重い処分が下されます。
 - ・ヘルメット未着用あるいは不適合なヘルメットを着用してバイクに乗車した場合
 - ・パンク修理において、人の助力を得ること。(TOの助力は除く)
 - ・TO、スタッフ、観衆への暴言 **(保護者を含みます)**
 - ・ペナルティボックスにレースナンバーが掲示されているにも関わらず、ボックスに入らなかった場合
 - ・意図的に不正な手段によって、他の競技者よりも明らかなアドバンテージを得た場合

18、緊急時の対応

- 1) レースだけでなく、地域の医療、安全を守るため緊急車両が入る場合があります。
- 2) 緊急車両が入る場合は、競技中でも一時競技を止め、緊急車両を優先して通行させます。
- 3) 選手が止まっている時間も競技時間に含まれます。事態をご理解の上、ご了承ください。
- 4) 大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐにお近くのスタッフにお知らせください。

その他

- 1) 「夏」の気候として準備をしてください。前日から十分な水分補給をしてください。
- 2) 雨、風等、天候によっては寒い場合も考えられます。寒さ、雨対策も考慮してご参加ください。
※1)、2)については、応援の方もご注意ください。
- 3) ラン競技中は、帽子の着用を推奨します。
- 4) 大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐにお近くのスタッフにお声がけください。
- 5) 体調不良、睡眠不足等は、大きな事故につながります。絶対に無理な出場はしないでください。
- 6) スケジュール、ローカルルールの変更等があった場合は、大会本部に掲示の上アナウンスします。
- 7) ゴミは各自お持ち帰りください。
- 8) アンクルバンドの返却漏れがあった場合は、大会本部まで必ずご返却ください。紛失した場合、実費を請求させていただきます。
- 9) テレビ、新聞等の取材が入り、場所を確保する場合があります。ご協力をお願いします。

WEB競技説明会、ルール等理解テスト

- ・9月2日ごろ公開予定の、競技説明会動画をご覧ください。
- ・アスリートガイドと競技説明動画を確認した上で、ルール等理解テストに回答してください。すべてホームページに掲載されます。

メンバー変更

- 1)メンバー変更、参加権利の譲渡はできません。

試走

- 1)ランについて、大会当日以外でも試走はできますが、各自の責任において試走してください。大会当日レース以外での怪我等については、保険の適用はできませんのでご了承ください。
- 2)**バイクコースは公道です。大会としては、禁止します。道路上でUターンなどがあるコースであり、安全管理ができません。車両などで見る場合でも、Uターンなどは避けてください。**

試泳

- 1)井頭公園は9月1日まで営業予定です。
- 2)9月2日以降は泳ぐことはできません。
- 3)大会当日、スタート前は、全員試泳をしていただきます。しっかり準備運動してからスタートしましょう。

荷物預け

- 1)コインロッカーをご利用ください。(100円~200円)
- 2)貴重品は各自で管理をお願いします。(コインロッカーを使用できます)

棄権、リザルト・完走証

- 1、棄権(リタイア)
 - 1)安全が最優先です。レース前やレース中に体調が優れない場合は「**勇気あるリタイア**」が正しい選択です。
 - 2)リタイアする場合は、必ず近くのに「リタイア」する旨と「レースナンバー」を報告し、アンクルバンドをスタッフまたはTOに渡してください。
- 2、リザルト、完走証
 - 1)速報は、システムウェイ(右URLまたはQRコード)でご確認ください。直前まではエラーとして表示されますので、ご了承ください。
 - 2)完走証は、後日ホームページから無料でダウンロードできます。(当日配布はありません。)



<https://systemway.jp/24allkids>

盗撮防止について

- 1)JTUでは、大会会場での盗撮防止に努めています。近年、大会会場における盗撮行為がいくつか報告されています。
- 2)**特に女子選手はフニッシュ後にタオルを巻く等の自己防衛対応**をお願いいたします。
- 3)盗撮行為と疑わしき場合を発見した際は、お近くの大会関係者までお知らせください。
- 4)場内には警備員を配置しています。警備員、大会スタッフから撮影者にお声掛けする場合がありますので、ご了承ください。
- 5)撮影は、**保護者、コーチに限り、受付時に個人情報の登録をしていただいた方に、リストバンドをつけていただきます。**

落とし物、忘れ物

- 1)落とし物を拾った場合は、大会本部にお届けください。
- 2)落とし物、忘れ物をした場合は、大会事務局にメール(右メールアドレス、QRコード)でお問い合わせください。お問い合わせの際、アイテム、色、サイズ、特徴等、具体的にお知らせください。
- 3)ボトルに入った水分等は、廃棄させていただきます。
- 4)大会終了後、大会事務局で保管しますが、1か月を経過した時点で処分させていただきます。



allkids@teamkens.co.jp

大会保険

2024年度JTU都道府県競技団体会員は、JTU会員特典の保険に加入しています（下表：右）。あわせて、本大会参加者は大会保険（下表：左）に加入しています。競技中の負傷等に対する主催者の補償は、加入する保険の適用範囲内です。また機材・備品の補償は一切ありません。次の補償内容を必ず確認のうえ、不足と思われる方は、各自において別途保険に加入してください。JTU会員特典保険の詳細は、JTUホームページをご確認ください。

◆大会保険

給付内容/原因	傷害保険金額
死亡保障	1,500万円
後遺障害補償	1,500万円
入院保険金（日額）	5,000円
通院保険金（日額）	2,500円

※熱中症危険補償特約、食中毒補償特約付
※大会保険は全年齢同保証です

怪我をした場合は、一度大会事務局にご相談ください。

オールキッズトライアスロンジャパン事務局
TEL:042-468-3513
E-mail:allkids@teamkens.co.jp

◆JTU競技団体登録会員 トライアスロン保険

加入対象者	傷害保険金額				賠償責任保険支払限度額	突然死葬祭費用保険支払限度額
	死亡	後遺障害（最高）	入院日額（1~180日限度）	通院日額（1~30日限度）		
子ども（中学生以下）	3,000万円	4,500万円	4,000円	1,500円	5億円※2	180万円
64歳以下	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	5億円※2	180万円
65歳以上	600万円	900万円	1,800円	1,000円	5億円※2	180万円

※1 年齢の判断は、保険年度初日の4月1日時点を基準とします。
※2 対人・対物賠償合算1事故（ただし、対人賠償は1人1億円）

競技中に接触事故が発生した場合

競技中に万が一接触事故等があった場合、近くのスタッフにお声がけの上、怪我の有無に関わらず必ずその場に留まり 大会側の指示に従ってください。

災害等への対応

・大地震等が発生した場合は、公園係員、大会係員の指示に従ってください。

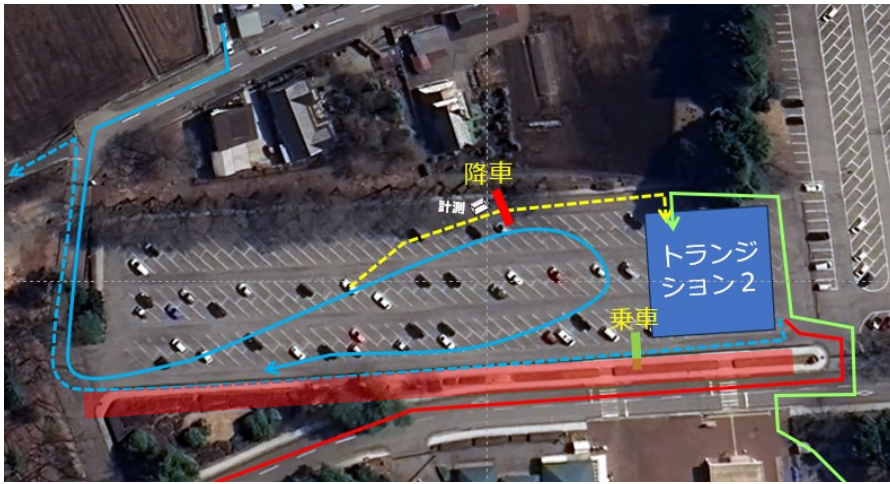
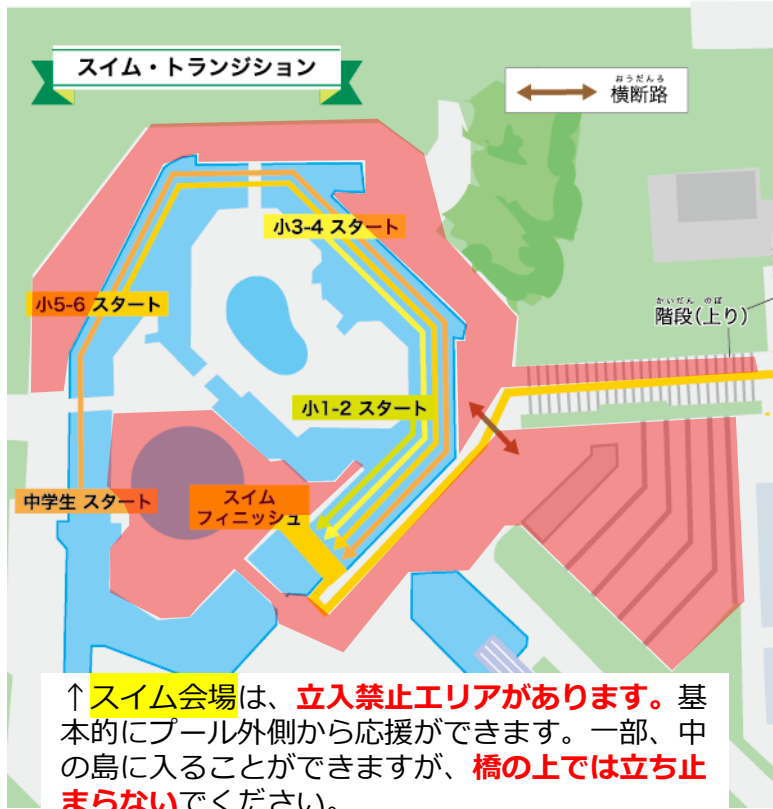
保護者の皆様へのお願い

●応援マナーを守りましょう！

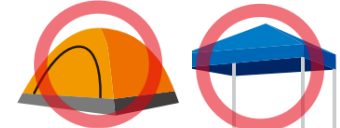
残念ながら、通行禁止場所を通る、人の迷惑をかえりみない、暴言を吐く、撮影のために壁に登るなどの、非常識な一部の保護者、応援者がいるのが現実です。自らの行動は子供にもみられています。落ち着いて応援をしましょう。

- 1)撮影をされる場合は、選手受付時に**撮影許可証（リストバンド）（P25参照）**を受け取り、左右どちらかの手首に退出時までつけてください。
- 2)スイム会場と、バイク、ラン、フィニッシュエリアは距離があります。**小学校、特に低学年ではすべてを見ることは時間的に不可能です。**スケジュールをたてて観戦しましょう。
- 3)移動で**走ることは避けましょう。**場内には幼児や高齢者もいて、**衝突事故の危険**があります。余裕をもって移動するようにしてください。焦って行動した保護者が救護所に運ばれるケースもあります。

応援可能エリア



〈ドーム型テント〉(4本足テント)



※4本足テントは必ず杭やピン等で転倒防止対策をしてください。

← **バイクコース**は公園外での応援は**できません**。
売店前の道路を渡った歩道で応援できますが、**通路を塞がない**ようにしてください。

↑ ← **ランコース**は、コース沿いで応援ができますが、一般の方も通行しますので、通行できるよう、ご配慮ください。

メカニックサービス

- 1) 事前にご自身またはバイクショップでの点検し、十分整備されたバイクでご出場ください。
- 2) メカニックサービスをご利用いただけます(実費はメカニックブースでお支払いください)
 - ◆ バイクチェック表(ご自身でしっかり確認しましょう)

パーツ	詳細	チェック	パーツ	詳細	チェック
ブレーキ	ブレーキシュー摩耗		その他	ボトルケージ最低 1 個	
	取り付け位置			フレーム破損・クラック	
	ブレーキワイヤー			ハンドル固定	
	効き具合			ステム固定	
タイヤ	タイヤの摩耗			ヘッドのガタ	
	タイヤの損傷			サドル固定	
	タイヤの空気圧			ペダルのガタ	
ホイール	ホイールの振れ・ガタ			クリートの摩耗	
	スポークテンション			各ボルトの増し締め	
	クイックレバーの固定			注油(チェーン、メカ等)	
変速ギア	フロント変速				
	リア変速				
	変速ワイヤー				

バイク輸送



オールキッズトライアスロンジャパン バイク輸送についてのお知らせ

参加はしたいけど、バイクを持っていけない・・・、というお問合せにお応えし、会場に送る、会場から返送できるバイクの輸送ができるようになりました。

【ご利用方法】

- **発送登録**
 - ・ 発送を希望される方は、事前登録が必要です。以下URL、及びQRコードから登録をしてください。受け入れ台数に制限がありますので、必ず事前登録にご協力ください。
 - ・ 入力フォームには、前日にメカニックが組み立て希望も承っています。ご希望される方は同時にお申し込みください。メカニックについての詳細は、P4をご確認ください。
<https://forms.gle/xt8RgVxcuZjRextZ9>
- **梱包**
 - ・ 梱包資材は、参加者ご自身でご用意いただき、梱包してください。
- **集荷**
 - ・ 梱包ができれば、最寄りの**佐川急便**の営業所に集荷を依頼してください。
URL: https://www2.sagawa-exp.co.jp/branch_search/
 - ・ 片道の運賃をお支払いください。(運賃表P2)
- **納品日**
 - ・ **9/13(金)午前指定**で、井頭公園に着荷するよう出荷してください。(日数表P3)
 - ・ 輸送トラブルに備え、**余裕をもって出荷**するようにしてください。
- **受け取り日**
 - ・ **9/14(土)のみ、会場で受け取る**ことができます。(10時~16時:井頭公園、上段更衣室(芝生の休憩広場前))
 - ・ **9/15(日)は受け取ることができませんので、ご注意ください。**
- **組み立てメカニックサービス**
 - ・ バイクの組み立てをメカニックに依頼する場合は、有料で承ります。返送時の梱包までを依頼する場合も別途有料で承ります。(予約制)
- **返送**
 - ・ 9/15(日)に返送をご希望される場合は、現地でお申し込みください。事前送付した方の梱包資材は、大会中お預かりします。
 - ・ 返送のみの場合は、梱包してあれば、承ります。
 - ・ 往復では承っておりませんので、復路もご利用の場合は、現地でお申し込みください。
QR決済などでお支払いができます。
- **締切(先着順:申し込み状況により増枠はしますが、終了する場合があります。)**
 - ・ 発送予約: 9月8日(日)まで
 - ・ メカニック予約: 9月5日(木)まで



【発送登録、前日メカニック予約】



【佐川急便営業所検索】

1

【前日メカニックサービス予約】

- ・前日納品されたバイクの組み上げサービスは**予約制**です。ご自身で組むことができる方は、できるだけ自分で組むようにしてください。
- ・予約制ですが、作業内容により**希望時間から多少ずれこむ場合がありますが**、了承ください。
- ・¥3,000を現地でお支払いください。・追加で備品が必要になった場合は、現地での実費精算となります。

※初の試みで、テストを兼ねています。予約状況のみで、増枠などを検討します。
 予約がいっぱいの場合、キャンセル待ちで承ります。以下、申込フォームで、希望時間帯を第3希望まで選んでお申し込みください。ただし、希望に答えられないか、予約を承れない場合がありますので、ご了承ください。

希望時間帯 (以下の時間帯から、希望時間帯を3つ選んでください。)

- ① 10:00 ② 10:30 ③ 11:00 ④ 11:30
 ⑤ 13:00 ⑥ 13:30 ⑦ 14:00 ⑧ 14:30
 ⑨ 15:00 ⑩ 15:30

【通常メカニックサービス】

- ・調整などのメカニックサービスは、前日は予約がない時間帯は承ります。(¥2,000)
- ・当日のメカニックサービスも同様に有料で承ります。
- ・予約制ではありません。

【返送メカニックサービス】

- ・返送する際に、梱包ができないなどの場合は、事前輸送した方は優先的に承ります。
- ・¥3,000を現地でお支払いください。・返送だけの依頼は、メカニックが対応できる場合に限り、承ります。

【決済方法】

- ・現金、楽天PAY、[auPAY](#)、[PayPay](#)でのお支払いが可能です。
- ・通信環境により、カードが使える場合があります。
- ・逆に、通信環境により、現金のみになる場合があります。

4

【送り先】

〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷99番地
 井頭公園 一万人プール
 オールキッズトライアスロンジャパン 宛
 TEL 0285-83-3121

【備考欄】

自転車とご記入ください。(そのほかに同梱しているものがあれば、必ずご記入ください)

【競技・本サービス内容についてのお問合せ】

オールキッズ大会事務局 担当：西沢
 090-1764-5366

【輸送に関するお問合せ】

佐川急便 筑西(ちくせい)営業所
 0570-01-0584

【注意事項】

- ・バイクと一緒に梱包する際、ヘルメット、ボトル等バイク関連備品以外は、入れないようにしてください。
- ・空輸を伴うエリアから送る場合は、パンク修理用のCO2カートリッジは、外してください。
- ・バイクケースは、ハードケース及び、段ボールケースのみとし、輸行袋や集荷時に安全な輸送に適さない梱包とドライバーが判断するものは、お預かりできません。ケースはご自身でご準備ください。
- ・梱包の際、突起部分の梱包を必ず行っていただき、内側から飛び出すことがないように注意してください。
- ・変速機などしっかり梱包し、パーツが壊れないようにご注意ください。
- ・輸送での破損等は、保険適用範囲内で対応しますが、大会出場に関する責任は、輸送会社、大会側では負えません。
- ・輸送で破損等した場合、メカニックで可能な範囲で対応しますが、メカニック料+実費となります。
- ・輸送でのトラブルで納品が間に合わない場合、大会出場に関する責任は、輸送会社、大会側では負えません。

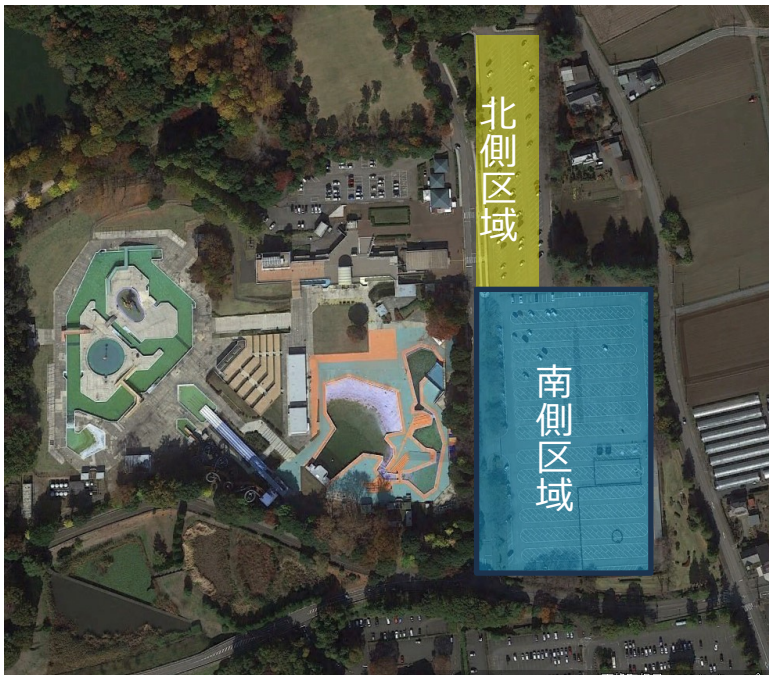
5

アクセス

井頭公園 〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷99番地



駐車場（東駐車場）



交通機関利用

- 東武宇都宮駅 — 関東バス(真岡行き)40分
— 大内西小前(約3km) — 徒歩30分 — 井頭公園
- JR宇都宮駅 — 関東バス(真岡行き)30分
— 大内西小前(約3km) — 徒歩30分 — 井頭公園

車利用

- 北関東自動車道 真岡 I.C. $\frac{\text{約7km}}{\text{約10分}}$ 井頭公園
- 東北自動車道 矢板 I.C. $\frac{\text{約35km}}{\text{約50分}}$ 井頭公園

東駐車場をご利用ください。
北側区域はコースとしても使用するため
バイク終了までは、退出に時間がかかる
場合がありますので、ご了承ください。